

さわやかメール

2022年4月10日(日) vol. 515 <https://www.sawayaka-mail.com/>

発行部数
13150部

発行所 ASA多摩センター・永山

〒206-0033 東京都多摩市落合1-20-10

フリーダイヤル0120-165-211 / フリーFAX0800-800-3154

今日は名画シリーズの『ラウンドファスナー長財布』や毎回好評の『ゴブラン織アトリエ』をはじめ、アウトドアでも活躍する『カントリーセット』や『クレアベンケース』、『ブリークアスゴロウ』や『はらぺこあおむし紙せうけん』など、ご家族みんなで楽しめるプレゼントがいっぱい! 『せくらナツ棒』や『チアシード蒔絵がけり』も登場! たくさんのご応募お待ちしております♪♪
今月の締切は4月16日(土)です。

お散歩の途中で...

《ハ王子市 長池公園自然館より》

傘のトンネルをつくろう!

廃棄予定のビニール傘をカラフルにリメイク。梅雨時を明るく楽しくするイベントです。*作品は持ち帰り、または自然館に展示。

- 日 時: 6/12(日) 9:30~12:00
 - 場 所: 自然館工作室
 - 対 象: 4才~大人(低学年以下は保護者同伴)
 - 定 員: 10名 ■費 用: 500円(1セット)
 - 装 備: 野外活動に適した服装・歩きやすい靴
 - 持ち物: ハサミ、セロハンテープ 服装: 汚れてもよい服
- 4月15日 予約受付開始 ※キャンセルのご連絡は原則1週間前までに。

...そだてて・ついで・おって・めめる... 里山のカイコ・シルク体験

カイコをクワの葉で育てて(ご自宅に持ち帰り、ほぼ一ヶ月かけて飼育します)。マコを真綿にのばしドロップ・スピンドルで糸を紡ぎます。紡いだシルク糸も機械織り機で織り、草木染めします。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 第1回 5/29(日) | 第2回 6/26(日) | 第3回 7/24(日) |
| 10:00~12:00 | 10:00~12:00 | 9:00~12:00 |

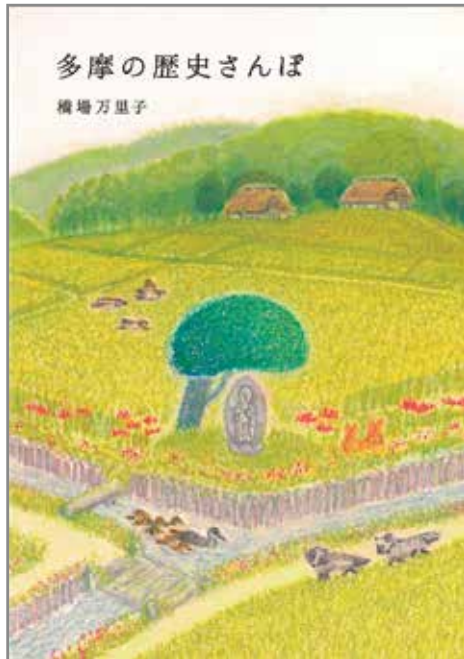
- 場 所: 長池公園 工作室
 - 対 象: 小学5年生以上~大人・3回すべて参加できる方
 - 定 員: 12名 □参加費: 1500円(3回分)
 - 持ち物: カイコの飼育用虫カゴ・袋・筆記用具
- 4月15日 予約受付開始 ※キャンセルのご連絡は原則1週間前までに。

長池公園自然館 開館時間 9:00~17:00
八王子市別所二丁目58
TEL042-678-4616 FAX042-678-4647
HP <http://www.h-yugi.org>



新型コロナウイルス感染症予防のためご協力をお願いします。
当日受付で参加者全員に検温を行います。
マスクは必ず着用してお越しください。
社会情勢により中止になる場合があります。ご了承ください。

BOOKのご紹介



今回の刊行によってさらに多くの方々に、多摩市が大変豊かな歴史や伝承を持っている地域であることを知っていただけましたら幸いです。 橋場万里子

- 発売日 2022年4月1日
- 定 価 300円(税込)
- 多摩市立唐木田コミュニティセンター TEL042-338-6333
- ~お求めは、市内の書店(丸善)、パルテノン多摩、からきだ菖蒲館ほか~

◆「からきだ菖蒲館」様のご厚意により、「多摩の歴史さんぽ」を『さわやかメール』の読者様にご用意いただきました。ご希望の方は応募用紙またはホームページよりお申し込みください。 → プレゼント 応募 ★ NO.10

多摩の歴史さんぽ 橋場万里子

「多摩の歴史さんぽ」は、2017年新春号から からきだ菖蒲館の広報紙「ハロー」に連載されたものです。多摩市の豊かな歴史文化について、興味深い散歩シリーズとして多くの読者を得ています。この度、からきだ菖蒲館開館10周年記念の節目にあたりこのシリーズの30話を収録し一冊の本にまとめました。

発刊にあたって
多摩市立唐木田コミュニティセンター(館の愛称「からきだ菖蒲館」)は、2011年4月に多摩市内8番目のセンターとして開館し、昨年10周年を迎えました。地域のボランティアによる運営協議会が市から指定されて管理運営を行い、地域の活性化や人々の繋がりを深めるためのさまざまな行事を実施してきました。開館以来、利用者も順調に増加し、「菖蒲館まつり」などの多くの行事を通じて、交流の輪も広がってきました。ところが、この2年間はコロナ禍により大半の行事は中止を余儀なくされました。からきだ菖蒲館の広報紙はさまざまな行事案内や、地域で活躍されている皆様にご執筆をお願いして、多彩な記事をお届けしています。

「多摩の歴史さんぽ」は、パルテノン多摩学芸員の橋場万里子氏に2017年新年号から連載をお願いしてきました。多摩市の豊かな歴史文化について、興味深い散歩シリーズとして多くの読者を得て、一冊にまとめてほしいとの声をいただいております。

今般、からきだ菖蒲館開館10周年にあたり、橋場氏のご厚意により出版の運びとなりました。お気軽にご活用いただければ幸いです。

最後に、これまでご支援ご協力いただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます。

2022年3月15日
唐木田コミュニティセンター運営委員会

みどりのカーテン講座

- 第1回 4/25(月) 14:00~16:00
- 第2回 4/26(火) 10:00~12:00
- 4/15 予約受付開始

- ◎場 所: 八王子市生涯学習センター南大沢分館 第2創作室
- ◎定 員: 20名 ◎費 用: 無料
- *申し込みは、TEL/メール/FAX、または、右の申込フォームより、氏名・電話番号・メールアドレス・ご希望の参加日をご記入ください。

クールセンター八王子

TEL042-656-3103 / FAX042-649-2118



<https://forms.gle/igzeyXiz9EL33Tef9>

新型コロナウイルス感染症予防のためご協力をお願いします。当日受付で参加者全員に検温を行います。マスクは必ず着用してお越しください。社会情勢により中止になる場合があります。ご了承ください。

インフォメーション

ウクライナ侵攻のニュースに心を引き裂かれる日々、新聞紙面の情報から目が離せません。まん延防止措置が解除され、コロナ前の生活を取り戻そうとする世の中の動きに反し、オミクロン株BA.2の感染速度が拡大、感染者数の高止まりが続いています。引き続きできる限りの感染対策を続けていきたいものです。

2022年カールワールドカップの組み合わせが決定! 1次リーグE組、なんと11/23の初戦がドイツ戦! 12/1がスペイン戦、予選リーグ突破に向けて頑張ってください。

3月16日深夜の福島県沖地震による停電の影響で、朝日新聞日野工場での印刷が全面不可能となり、翌日の朝刊配達時間が大幅に遅れましたことを心よりお詫言申し上げます。

豊ヶ丘1丁目のお弁当屋さん「花ぐるま」が、3月25日、惜しまれつつ閉店しました。

一品一品丁寧に作られた、体に優しい手作りのお弁当とお惣菜の味が忘れられません。長い間、お世話になりました。本当にありがとうございました。

卒業した「堀江莉保」に代わり、今年度は「ふたりのユウヤ」が新聞奨学生としてデビュー、それぞれの新生活が始まりました。

『嶽野由弥』ともう一人、多摩大学に通う『佐野誘那』についても来月ご紹介させていただきます。2名とも配達と集金でお世話になります。お気軽にお声をかけていただければ、本人たちの励みになります。どうぞよろしくお願いいたします。

所長

スタッフ紹介 181

たけの ゆうや
嶽野 由弥

平成15年10月24日生(18歳)

長野県飯田市出身

日本工学院八王子専門学校 芸術専門課程

放送芸術課1年在学中

担当エリア: 13区 多摩市貝取・乞田・豊ヶ丘1丁目



眼鏡の奥の優しい瞳と、はにかんだ笑顔が印象的な奨学生が仲間入り。小京都と呼ばれる風情ある飯田の街並みにインスパイアされて、両親と祖母、長男(21歳)・次男(本人)・長女(高2)・三男(中3)・四男(5歳)の大家族で暮らしてきた。引っ越しの手伝いに両親が上京、一人暮らしの門出においしい焼肉をごちそうしてくれた。初めて乗るバイクの扱いに悪戦苦闘、着慣れないスーツで入学式を終え、仕事と勉強、二刀流の新生活がスタートした。

放送芸術学科入学の動機が面白い。高校時代、火曜日深夜25:00『星野源のオールナイトニッポン』をキッカケに、様々なパーソナリティの魅力を検証、コロナ禍のもと、通信制の高校に転校、思うように広がっていかない自分の世界をもどかし思いながらも、『菅田将暉』『三四郎』の番組の面白さに心底はまっていっ自分を見出し、さらに…放送作家『福田卓也』に心を掴まれている事実と向き合う。⑥⑥ “将来はラジオの現場で働きたい!” 音楽を志す同郷の友達が『日本工学院』を志望、奨学生制度を利用できる自らの進路を見つけ出すことができた。

もともとモノづくりが好きな感覚派、大人数でさっさと食べる食事の時間より、穏やかな母親と、飯田名物のお饅頭でお茶を飲むのが楽しい時間だった。初めての一人暮らし、先輩奨学生の助けを借りながら、一步一步前進中。独特の世界観で未来を見据える18歳の青年にエール!



「水引マスクチャーム」プレゼントのお知らせ

飯田水引は全国生産量の70%を占める伝統工芸で、『由弥くん』本人が中2の時の職場体験で市内の「水引工房」を訪れ、お土産にもらった「鶴亀松のあわじ結び」に感動したお母さまが、その技術を身につけ、息子の新生活に新しいご縁がありますように…と準備してくれた梅結びの「マスクチャーム」を10名様にプレゼントいたします。

ご希望の方は応募用紙またはホームページよりお申し込みください。 → プレゼント 応募 ★ NO.11